

## ボンジ山から京丸山（石切ゲートからの周回）

2015年4月12日(日) 曇り

メンバー：磯部N（リーダー）、藤田M、古橋、JO、佐々木（記録）

新入りの佐々木が第2弾のレポートです。よろしくお付き合い下さい。  
今回は、「ボンジ山」という奇妙な響きに誘われ、磯部Nさんの計画に参加させていただきました。

船明ダムに集合し、藤田Mさんの車に全員が乗り込み移動しました。

船明ダムから登山口の石切ゲートまでは、気田川に沿って国道362から県道389を進み、豊岡発電所手前を右折して林道に入ります。林道は落石が多く走行注意です。大きな窪みのある場所では、一旦下車して慎重に進みました。林道の終点には4台程度駐車可能です。先行車が3台あり、いずれも京丸山へ向かった様子でした。

ところで、この林道には、山の住人が多く潜んでいます。まだ寒いから大丈夫だろうと思いつつも、「気をつけないとね」と互いに注意し合っている際に……。足下を見れば、私のシューズを住人が這い上がってきていました！！流血事件は未遂に阻止しましたが、油断も隙ありません。



石切ゲート：住人の歓迎を受けて左の林道を進みます。

石切ゲートから5分程度で作業小屋が見えます。ボンジ山へはこの左斜面に取り付きました。

「これって登山道？」って感じの踏み跡を登ります。結構な急登です。テープはありましたが、時々立ち止まり皆で地図を確認しました。整備された登山道を歩き慣れた新入りにとっては新鮮な作業です。「一人だったら、こんなコースには来ないよな」と心で呟くのでした。

尾根を500m程度登り、1000m標高線に到達すると少し緩やかになります。少し休憩を長めにとり、再び結構な急登を200m程度登れば主稜線に到達です。

ここで、踏み跡はようやく明瞭なトレールになりました。

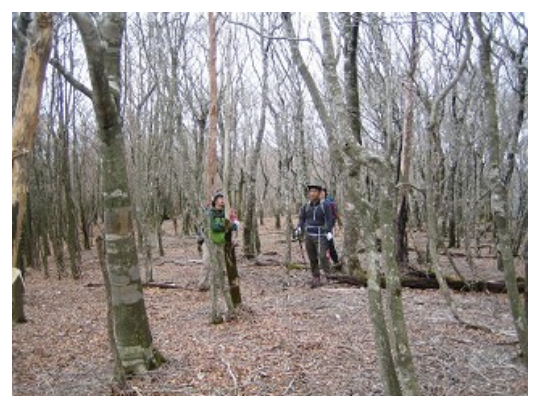


稜線では、広葉樹が多くなり神秘的な風景と森の息吹を楽しむことができます。ただし、二重稜線や踏み跡の消えている箇所もあり、引き続きこまめに地図を確認する必要があります。念のため、稜線からボンジ山へ入るポイントには赤テープで目印をしました。



(写真提供：磯部 N さん)

ボンジ山はガスっていて視界はありませんでした。広さは15m四方程度で山頂標識は朱書きされていました。少し長めに休憩をとって京丸山へ向かいます。



ボンジ山から京丸山の間では、太古にタイムスリップしたかのような感覚に陥る風景を楽しみました。

時折立ち止まり、落ち葉の感触、林を通り抜ける光と風、森の匂いを楽しみながら進みます。



京丸山へと進路を東に変える頃、笹藪が現れます。このシーズンであれば問題なく通過できますが、これからは厄介なことでしょう。

笹藪を抜けるとようやく目指す京丸山が見えてきます。



(写真提供：磯部 N さん)

もう一息で山頂です。



山頂到着、あまり眺望は良くありません。山頂標識は消えかけていました。かろうじて「京丸山」と確認できる標識です。



山頂から下山してしばらくすると大きく視界が広がります。生憎、富士山は見えませんでした。遠州の山々を見渡し眺望を楽しみました。さらに、下山すると広々とした展望台が整備されていました。ここからは、竜馬ヶ岳や岩岳山等を間近に見渡すことができました。



展望台からは「姫娑羅のみち」と名付けられた整備されたハイキングルートになります。歩く趣には欠けませんが、姫娑羅の咲く頃には気軽に花のアーチが楽しめることでしょう。しばらく「姫娑羅のみち」を進めば「山の神」が左手に現れます。「山の神」からは再び山道を歩くこととなります。

下山道の取り付きは、「山の神」を背にして道の右側を探せばすぐに見つかります。

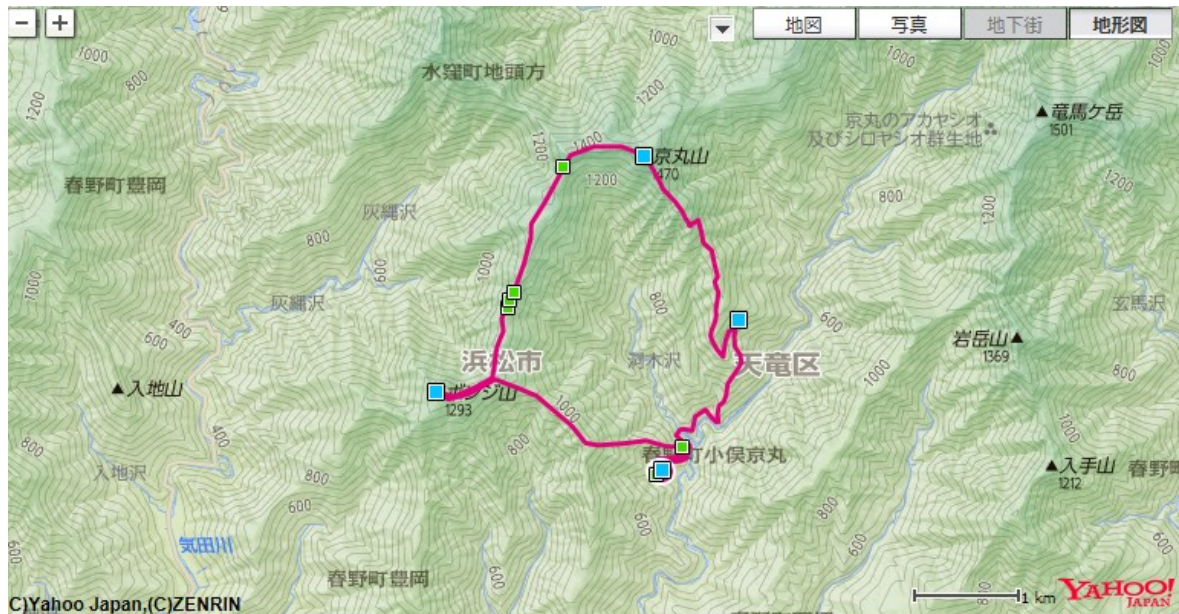


下山道と林道の交わる場所には林道から京丸山へ向けての道標があります。石切ゲートまでは林道を歩き10分程度です。

あまり人手の入っていない山域を、森の息吹を感じながら、地図を頼りに歩く。新入りにとってはとっても新鮮な山行でした。

一人では計画しなかったであろう山行を経験できるのも、山岳会の一つの魅力だと思う新入りの日でした。

### 概念図と参考コースタイム



石切ゲート 07:00 10:00 ボンジ山 10:30 12:40 京丸山 13:20 14:55 山の神  
15:00 16:00 石切ゲート

今後の新入りさんに一言アドバイス：

今回、集合地点となったのは船明（ふなぎら）ダム駐車場でした。

「フナギラ？どこ、それ？」土地勘の少ない通勤族の新入りにとっては集合地点に辿り着くのも一苦勞です。当日は幸いにも藤田Mさんに便乗させて頂きましたが、単独であればかなり心細かったことでしょう。

山行には何カ所かの集合地点があります。れいえん？（霊園）、おっしょうだんち？（和尚団地×卸商団地◎）ふなぎら？（船明）、等です。いずれの場所も言葉（音）で聞いただけでは分かりません。

そんな時は「ええ??」と聞き返し確実に地図で場所を確認しておきましょう。しかし、それで安心してはいけません。地図を見ていると分からないことは多々あるのです。

霊園には駐車場が二カ所あります。卸商団地は住宅団地じゃありません。船明ダム運動公園も国道152号線からは見えません。集合前に道迷い遭難して皆さんに迷惑をかけないよう、くれぐれもご注意下さい。

（佐々木 記）